

## 令和3年度学校関係者評価シート（中間評価）

令和3年10月20日

校番	64	学校名	広島県立神辺旭高等学校	校長氏名	藤木 史朗	全日制	本校
評価項目	評価	理由・意見					
目標、指標、計画等の設定の適切さ	B	<p>丁寧な調査（アンケート等）及び分析に基づいた目標について、具体的な計画が適切に設定されている。</p> <p>特に、昨年度から生徒一人一台のパソコンが導入され、ICTを活用しての授業・教材の開発、生徒の自主学習、個別学習への利用など、有用に活用して教育効果を高めるための目標・計画設定が充分に行われている。</p> <p>目標に挙げられているICT活用は、文部科学省が提唱しているGIGAスクール構想に合致しているもので、時流にも合ったものである。</p>					
計画の進捗状況の評価の適切さ	B	<p>計画の進捗状況については、いずれも適切な評価である。また、計画の実施が遅れているものについて今後の課題ととらえ評価されている。</p> <p>短期経営目標の3項目共に評価Bであるが、評価指標の目標値に対する中間判定もほとんどBであり、現段階では適切だと考える。年度末までに少しでも目標値に近づけてもらいたい。</p>					
目標達成に向けた取組の適切さ	B	<p>ICTを取り入れることによる具体的な取組がされている。</p> <p>コロナ禍であり、通常通りの取組が叶わないこともあると思うが、ICTの活用を推進しながらの授業改善等が行われており、おおむね、適切な取組であると考ええる。</p> <p>ただし、次の点についての取組が十分とは言えない。</p> <p>①「相互授業観察を通して、授業の質を高める」という計画に対して、現状は、相互授業観察実施率71%と十分ではない。</p> <p>②「海外研修旅行・姉妹校交流を通して生徒の満足度を高め、国際理解と異文化理解を深める生徒を育成する」という目標に対して、研修旅行や姉妹校交流の代わりに交流として、ネットを活用した交流が十分実施できていない。</p> <p>授業評価アンケートの分析に係る表を拝見したが、学習内容の理解に対してICTの活用がどの程度影響しているか、授業での意見発表の機会を増やすことが学習内容の理解に役立っているかなどのが明確になるよう資料の工夫を望む。取り組んだことのねらいと内容の明確化、それによって得られた効果または課題を評価しながら進めることを更に進める必要である。</p>					
評価結果の分析の適切さ	B	<p>ICTを活用した教育活動が、基礎的・基本的な学力を身に付けられるような効果的な取組がなされているか、その成果を適切に評価する必要がある。</p> <p>各項目とも、調査結果及び実施率等から課題の詳細な分析がなされていると考える。昨年度比等を取り入れ、グラフで明確に示される等、結果分析を行う上で、非常にわかりやすく、適切であると考ええる。</p> <p>今後、「旭三訓の実施状況」、「自己肯定感」、「学修成績」、「ICT活用状況」、「普通科・体育科」などとの相関についてクロス分析が望まれる。また、体育科においては、競技成績だけでなく、人間力、例えば、忍耐力、レジリエンス、挨拶、時間厳守、清掃、自己肯定感、自己効力感等との関連も評価の一つになると考える。</p>					
今後の改善方策の適切さ	B	<p>「旭三訓」は神辺旭高校が誇る伝統として、「旭三訓」成立の経緯などを行事や学年集会を通じて生徒に周知し、維持して頂きたい。</p> <p>また、本来、「運動（スポーツ）」や「ICT活用」は子どもにとって楽しい教材になる要素を備えており、子どもの好奇心を引き出し、できる喜びや達成感を味わうことができる教材開発が望まれる。</p> <p>体育科の生徒における学習と部活動の両立であるが、進路目標を明確にすることだけで、自主的な学習意欲が向上するとは思えない。入学する生徒の現状は、それまでに学習習慣は付いていないものと考えられる。これは入学直後から、強制的に学習する時間を全員に課して、体力づくりと、同じように習慣化させる必要がある。</p> <p>経営目標の具体化を進めるなかで、生徒ができるようになったこと、取り組み始めたこと、向上したことなど、生徒の変容を視点においた具体的な評価を今後期待する。</p>					
総合評価	B	<p>全てにおいて概ね適切であると判断する。校長先生が示されている学校経営計画に基づく学校教育目標の達成に向かい、生徒の姿や声、教育活動の状況等を、多面的に分析されており、取り組みにつながっていると考える。何よりも、登下校する時に生徒の姿から、学校生活が充実していることがうかがわれる。</p> <p>神辺旭高校には部活動の成果以上に進路面での実績向上が地域の期待であると考えている。教職員がどんな学校にしたいのか、地域から何を期待されているのかを再確認して神辺旭高校が、今までに創り上げてきたものを守っていただきたい。</p>					